

## Tijuana の有効利用

H. Hoshina

June 19, 2012

- リサイクルショップ、セカンドハンドショップの宝庫。元祖 ECO-MART。どんな品物でもセコハンが手に入る。セコハン業者がアメリカから、要らなくなったもの、中古の品物、傷物、税関没収品、保険で回収されたもの等、いろいろなものを集め、一部は修理をして、またはそのまま売っている。完成品だけでなく、部品だけ売っているところもある。いわゆるジャンクショップ。
- 何でも安く修理できる。車、家具、電気製品、一般家庭用品、靴、衣類、時計・宝石類、etc.
- 薬が安く買える。処方箋が要らないものが大半。メキシコ製だが、有名な薬は大手製薬会社のフランチャイジーが同じ名前で造っている。
- 医療機関が格段に安い。最も薦められるのは Dentist。設備もそんな色ない。
- 両替店は、ドルからペソへの場合 San Ysidro の方が率がよい。激戦区は、San Ysidro Blvd. と Border Village Rd. 交差点付近。
- メキシコ料理が安くて美味しい。レストランでは油にラードを使う所が多いので、それで美味しく感じるのではないか。
- ガソリンが安い。レギュラー Unleaded でリッター10.27 ペソ。1 ガロンを US ドルに換算すると約 2.95 ドル (6 月 12 日現在) ガソリン会社は国営 PEMEX しかない。どこでも同じ値段。
- メキシコから USA へのボーダークロッシングは、平日の日中か、夜、または、日曜日の夜などが割と空いている。ただ、メキシコの学校が休みになると平日の昼でも込んでくる。
- メキシコ国内を旅行するなら、Tijuana 空港から国内線を利用したほうが安い。航空会社の Option も多様。Tijuana 空港は国境沿いにあり、近い将来、空港ターミナルビルから歩行者専用のボーダークロッシング施設が出来る予定。このアメリカ側ステーションには、短期及び長期の駐車場施設が出来、そこに車を置いてメキシコへの出張、バケーションなどに行くことが出来るようになる。

## 番外編

- 赤線がある。